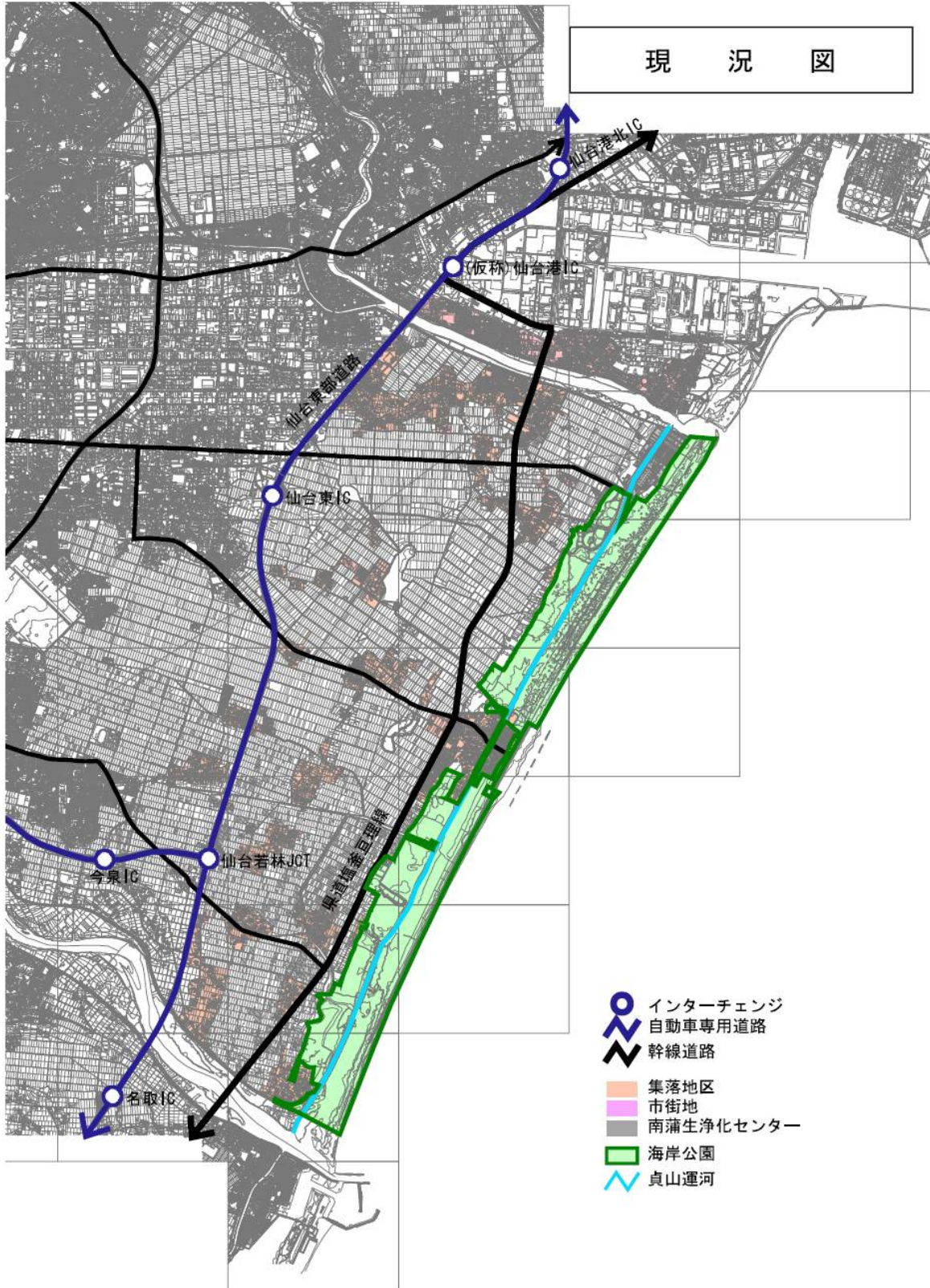
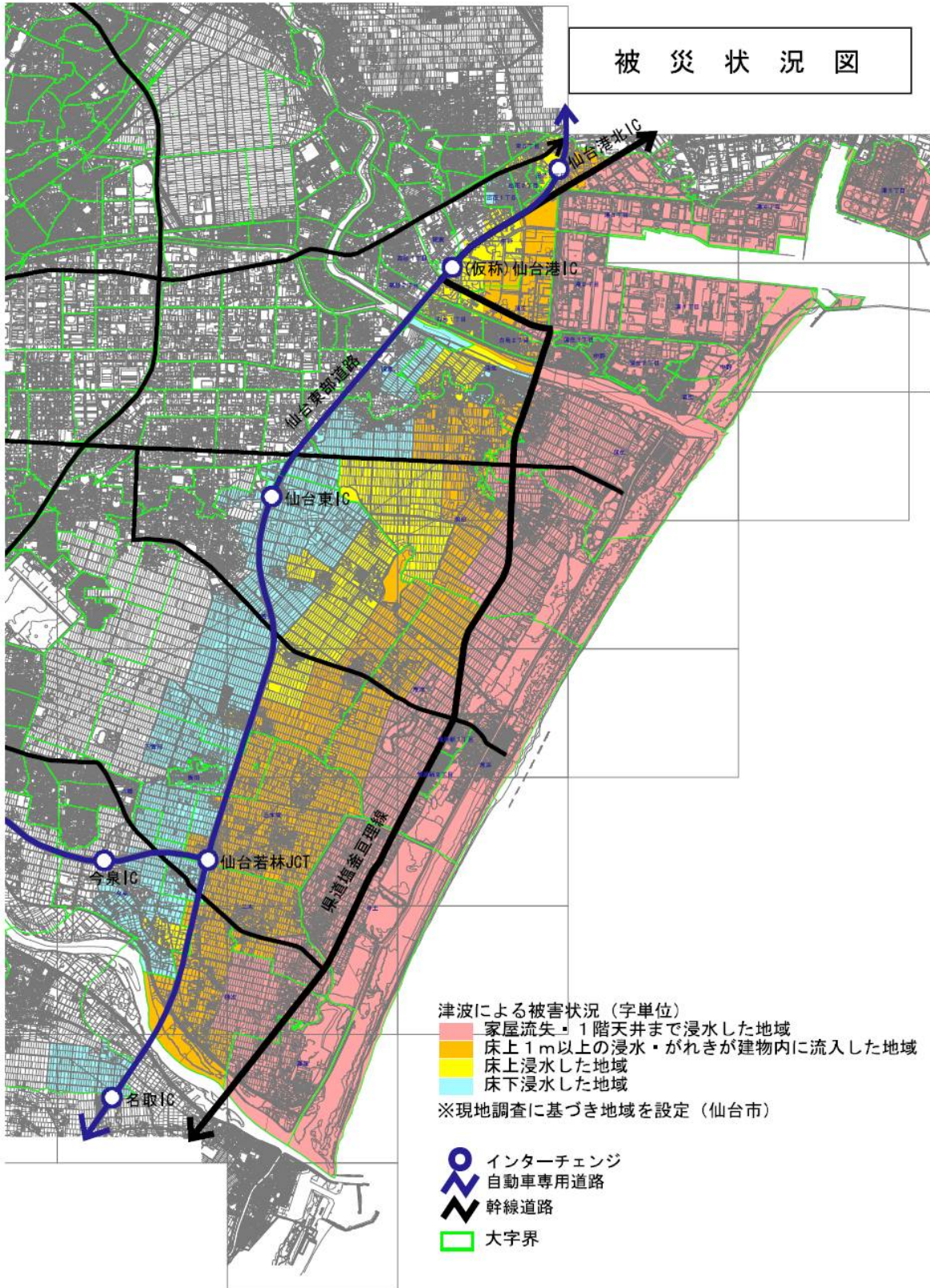


# 現況図



# 被災状況図



平成 23 年 4 月 30 日

仙台市長 奥山 恵美子 殿

荒浜学区町内会

代表

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災においては、特に海岸部に隣する荒浜学区町内会等では、人的・物的被害は想像を絶する状況であります。

仮設住宅の今後の完成見通しを示したうえで、早急な対処をしていただきたく、荒浜学区町内会として下記のとおり要望いたします。

## 記

## 要 望 事 項

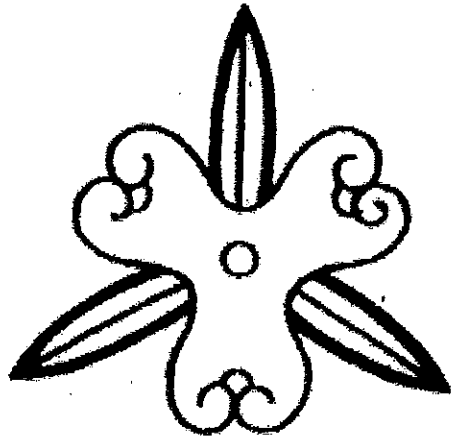
1. 荒浜住民の約 9 割が荒井地区への集団移転を希望しております。
2. 小学校公有地に全世帯が入居できるように強く希望します。
3. 地域住民が安心して生活できるように早急な検討を強く希望します。

以 上



仙台市長 奥山恵美子 殿

東日本大震災の津波被害による集団移転に関する  
要望書



中野小学校区復興対策委員会



平成 23 年 8 月 10 日

仙台市長 奥山恵美子 殿

## 東日本大震災の津波被害による集団移転に関する要望書

### 1 要望の要旨

東日本大震災の津波により仙台市宮城野区中野小学校区の住宅や農地及び農業関連施設が壊滅的な被害を受け、安全に住むことができないため、仙台港背後地土地区画整理事業地内への集団移転をしたいので防災集団移転促進事業等を実施していただきたい。

### 2 要望の理由

平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分に発生した東日本大震災による大津波により、仙台市宮城野区中野小学校区は壊滅的被害を受けました。一瞬にして生命、財産、生活のすべてを流し去って行った大津波、その恐ろしさを目の当たりにして二度と遭遇したくない思いです。この先何十年後、何百年後の将来を考え故郷に思いを残しながらも、安心して生活するため地域民みんなで津波の届かない仙台港背後地土地区画整理事業地内への集団移転を強く要望するものです。

この未曾有の大震災の復興のためには、被災者が将来にわたり安心して生活ができるよう対策が必要であり、つきましては、下記の通り要望いたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### 記

#### 1 安心・安全な復興まちづくりの策定

今回の大津波により壊滅的な被害を受けた仙台市宮城野区中野小学校区をはじめとする沿岸部の集落においては、再び大津波の被害に遭わないよう、防災集団移転促進事業により居住地を確保するなど、地域の意向を十分に反映した安全・安心な復興まちづくり計画を早急に策定し、提示されるよう要望します。

#### 2 小学校を中心にした地域コミュニティの存続

これまで中野小学校区 4 町内会（蒲生・港・西原・和田）は中野小学校を

中心にした地域コミュニティの強化を進めてまいりました。震災後もこのコミュニティにより復旧・復興の対策を進めてきたところでもあり、集団移転後も中野小学校の存続はもちろんのこと、中野小学校を中心とした地域コミュニティの存続ができるまちづくりができるよう強く要望いたします。

以上の通り要望いたします。

要望者 中野小学校区復興対策委員会  
委員長

副委員長

副委員長

副委員長





仙台市長 奥山恵美子 様

## 荒浜地区の代替地を求める要望書

この度の東日本大震災において、荒浜地区を含む東部地域は大津波により多くの人命が失われ、家屋等にも甚大な被害が発生しました。私たち被災者は避難所から仮設住居への入居が進んだとは言え、今後の生活再建に向けて不安は増すばかりであります。移転等について明確な方針が示されておられません。つきましては私たちは、次の点を要望するものです。

- 一、荒浜地区代替地の要求。
- 二、仮設入居期間内に実現するよう整備を急ぐこと。

東日本大震災より四ヶ月が経過した今、行政の配慮により避難所から仮設住宅への入居が進んでおり、とても感謝しております。しかし、私たちは生活再建に向けて前宅地が、どうなるのか一番不安に思っております。仙台市は、若林区荒浜地区を防災集団移転促進事業に当てはめ、計画を策定しているため、結果的に移転者となる私たち荒浜地区住民の負担は、増す事が想定されます。具体的には、移転先となる土地の取得または借地としての提案です。このような中で、確実に進められる事業は、荒浜地区を沿岸部の防災機能の役割を担わせる事業でもあります。ゆえに国土を災害から守る為の事業であるならば公共事業に他なりません。は「一般に公共事業の施行に伴い移転先地の必要な者に提供するため取得した土地は「代替地」といわれます。よって私たち若林区荒浜の住民が求める新たな住居地は、「代替地」として求める事が現状では適切と考えられます。今後は行政との話し合いを持ち、復興に取り組んでいきます。地区皆様の意見を聞き署名を募り嘆願していく計画も予定しております。卒ご理解ご協力の程お願い申し上げますと共に、ここに要望致します。

平成二十三年七月吉日

## 荒浜復興まちづくり実行委員会

代表荒浜新町町内会	会長
荒浜東町内会	会長
荒浜南町内会	会長
荒浜北町内会	会長
荒浜西町内会	会長
石場町内会	会長
荒浜自治会	会長



議事録

新浜町内会 臨時総会

70/2

1. 日 時 平成 23 年 7 月 17 日 (日) 午前 10 時
2. 場 所 福田町南 1 丁目公園 仮設住宅集会所

次 第

司会

1. 挨拶 町内会会長
  2. 役所より 今後の動向の説明 他 小島仙台市震災復興副本部長
  3. 会長より 新浜町内会 今後の進め方の説明 他
    - ・塩釜互理線移転の説明
  4. 町内会出席者からの質問等
    - ・線引きは、地域の合意がないとできない。
    - ・塩釜互理線の嵩上げは、6 m。
    - ・仙台市集団移転地 荒井、田子地区は地震で甚大な被害を受けた地域で、移転候補地に適さない。
    - ・移転集約地として、塩釜互理線の上の地域ではだめか。地価の格差同等。
    - ・情報がない。
    - ・地域説明会等、開催して下さい。
    - ・塩釜互理線新浜信号機早く復旧して下さい。
- 参考 土地評価額 1 m<sup>2</sup> ①②地区 25,000 円 荒井地区 85,000 円  
田子地区 66,500 円 上岡田 45,000 円
5. その他 (アンケート調査)  
23 年度町内会費後期分集金しない。協力金、各種団体助成金、(子供会にだけ助成要か) 消防団、婦人防火クラブ、(地域に在住者がいないので活動休止)。新浜集会所状況次第で実施できない。
  6. 閉 会 町内会副会長

議事録

第1回 岡田地区町内会連絡協議会・農業関係役職者懇談会

26/2

平成23年7月18日午後6時

於、福田町南1丁目公園仮設住宅 集会所

懇談会式次第

進行 岡町連協副会長 | 副会長

1. 挨拶 [ ] 会長
2. 懇談

(1) 岡田地区町内会連絡協議会復旧、復興の経過報告 | 会長

(2) 岡田地区の復旧、復興に向けての意見

イ 住まいの件

- ・建物の建て方により被害軽減された1階部分を鉄骨造り等に
- ・核家族、各地域町内意見集約必要（若い年代の意見等）
- ・塩釜互理線の嵩上げ、新浜、南蒲生箇所の新道路提案は道路移転はしないで堤防として七北川右岸迄ぶつけ右岸の堤防を今まで以上の修復をして欲しい。
- ・砂山、八郎兵谷地の住家を堤防の内側に同換地で宅地を移転してほしい

ロ 農業についての件

- ・南部排水ポンプ場を早く修復して、作付できるようにしたい。

ハ 関係機関団体の件

- 岡田防犯協会
- 岡田体育振興会
- 消防団
- 婦人防火クラブ
- 岡田交通安全

3. 閉会 [ ] 会長

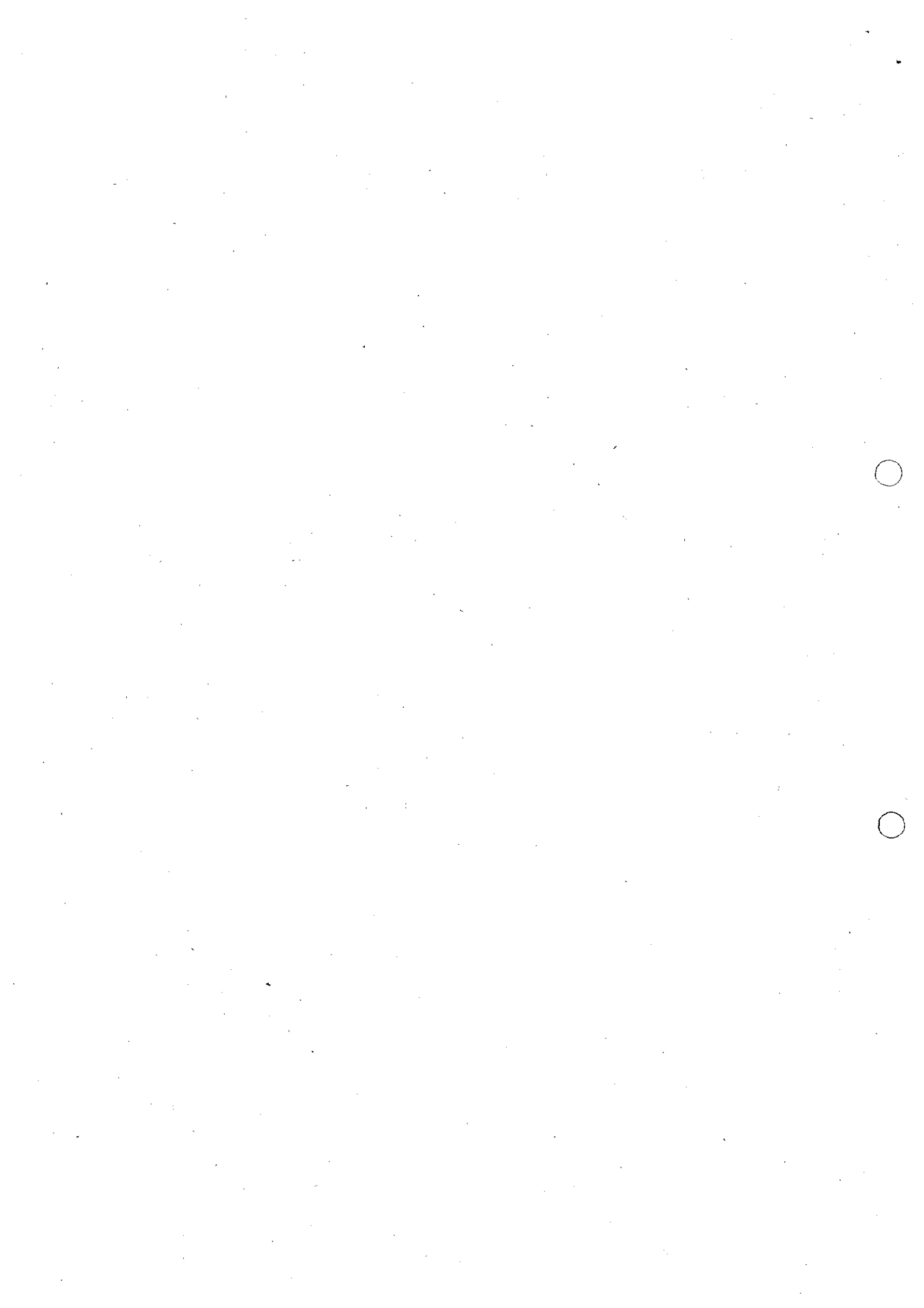
## 新浜町内会 臨時総会

## 居住についての意識調査

	票数	(%)	(%)
1. 前と同じ場所に住みたい。	34	54%	} 62%
2. 前の場所で無くても新浜地区に住みたい。	5	8%	
3. 集団移転をしたい。	9	14%	} 33%
4. 個別に移転をしたい。	5	8%	
5. 今後新浜地区に住みたくない。	7	11%	
6. 決められない。	3	5%	5%
合計	63		

## 備考

1. 塩釜互理線を東へ移動の上、治水事業を徹底。 親は住みたいが子供はだめと  
言うものも含む。
2. 安全な防波堤を2重、3重に作ってほしい。
5. 子供が住みたくないと、言っている。
6. 白紙、2票・まだ決められない1票。



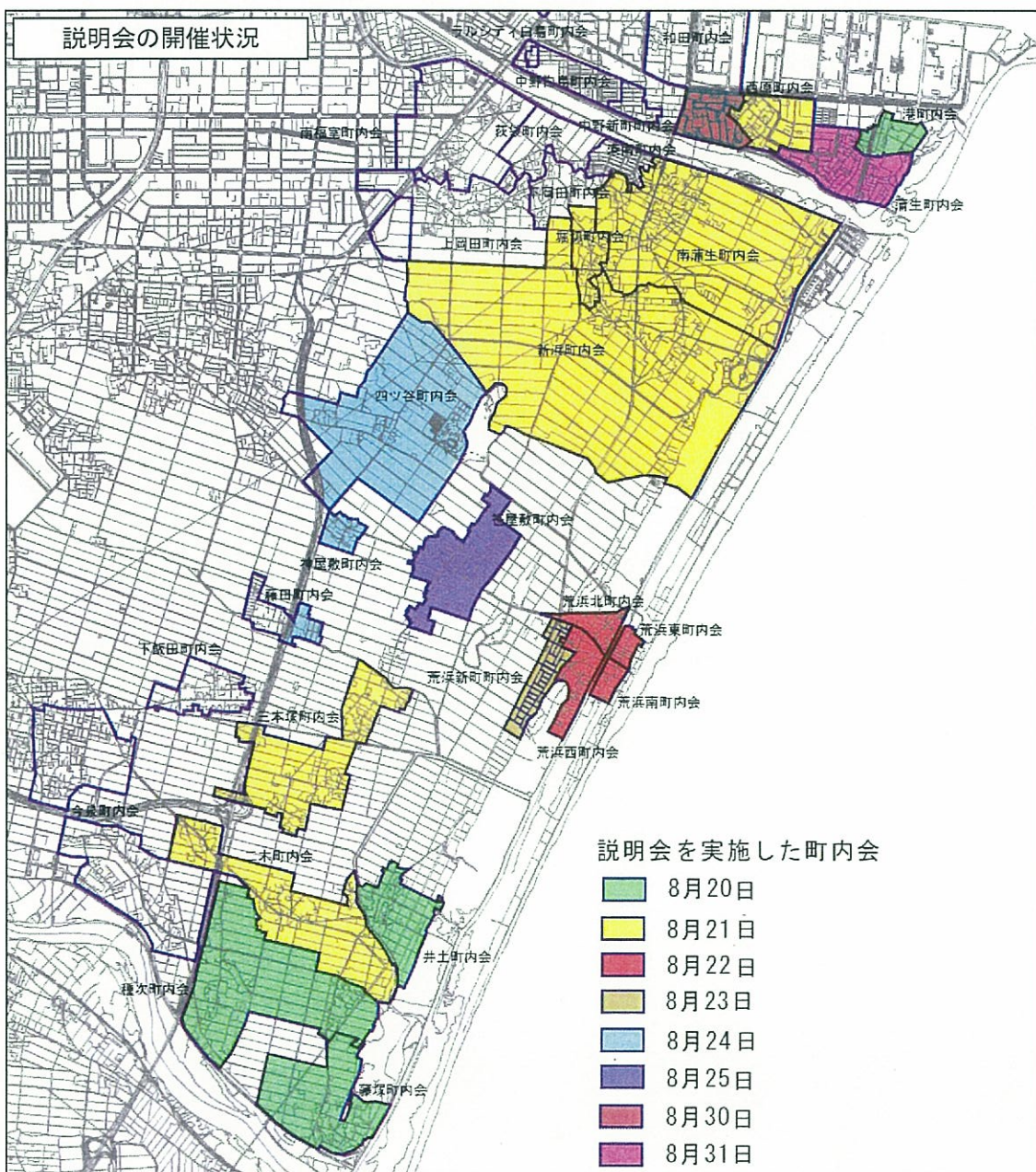
# 東部地域まちづくり説明会の開催結果概要（1）

## 1. 開催結果

日程	平成23年8月20日（土）～8月31日（水）
対象	東部道路より東側の19町内会
開催回数	計15会場
対象者数	延3711人（重複あり）
参加者数	2760人（74.4%）

## 2. 説明会内容

- (1) 復興ビジョン（東部地域のまちづくり）
- (2) 津波シミュレーション
- (3) 土地利用方針と建築制限の基本的な考え方
- (4) 防災集団移転促進事業の概要
- (5) 災害公営住宅の概要
- (6) 今後の作付予定及び作付に向けた作業スケジュール（七北田川右岸地域のみ）



	主な意見・質問	数	例
1	明確な方向性・スケジュールを早く示してほしい	34	・建築制限をかける範囲を早く示してほしい。住めるのか？住めないのか？ ・具体的な移転先を早く示してほしい ・移転のスケジュールを早く示してほしい
2	防災事業の制度についての質問	27	・10戸以上まとまらないと移転できないのか？ ・集団移転ではなく個別に移転した場合の補助は？ ・土地は買取るといふことだが建物は買取れないのか？
3	移転先に対する要望・質問	22	・田子地区ではなく仙台港背後地に移転したい（港町、蒲生、西原、和田） ・荒井よりも近い今泉なども移転候補地にあげてほしい（藤塚、井土） ・今まで100坪以上のところに住んでいた。220㎡（30坪）では狭くて住めない
4	移転促進区域の土地買取りについての質問・要望	21	・被災前の単価で買い取ってほしい ・工場、倉庫、事業所などの土地も買い取ってもらえるのか？ ・集団移転に乗らなくても人が住めないのなら買い取ってほしい
5	災害危険区域・移転促進区域について	17	・災害危険区域、移転促進区域に、そのまま住み続けることはできるのか？ ・災害危険区域でも耕作は可能か？ ・人は住めないと云うが、寺や墓はどうなるのか？
6	津波シミュレーションについて	16	・シミュレーションで対象としているのは、本震災か？50～150年規模の震災か？ ・シミュレーションがよくわからない。この程度の検討で住めなくなるとは納得できない ・県道の盛土で蒲生の浸水深が増すのは本当か？（蒲生、和田）
7	元の場所に住みたい	12	・堤防設置や県道盛土により、出来るだけ元の場所に住めるようにしてほしい ・家が流されず残ったので修繕計画をたてている。元の場所に住みたい ・現地で再建したいということに対する方向性が示されていない
8	仮設住宅・民賃住宅について	11	・仮設住宅・民賃住宅の2年が過ぎた後はどうすればよいのか？ ・民賃住宅に住んでいるが、仮設住宅と比べ情報が入らず不便 ・仮設住宅の環境が悪い
9	二重ローン・生活支援・助成について	11	・家のローンがあり、集団移転したくてもできない ・二重ローンを支援してほしい ・固定資産税についても配慮してほしい
10	農業について	10	・排水機場を早く復旧してもらわなければ、除塩もできず作付けもできない ・鍬も鎌も一つも作付けできない。助成や補助をしてほしい。 ・農家は二重ローンだけではなく、農機具購入で三重ローンになる
11	災害公営住宅について	9	・農地や住み慣れた土地に出来るだけ近い場所に災害公営住宅を計画してほしい ・災害公営住宅2000戸の根拠は？ ・10年後の払い下げは有料か？無料か？
12	住民意見を反映してほしい	9	・専門家の意見ばかり聞くのではなく、住民の意見をよく聞いて反映してほしい ・移転をするかどうかの意向調査を確実に行ってほしい ・荒井、田子など希望する移転先ごとに人を集めて意見を聞いてほしい
13	海岸堤防、県道盛土などの防災施策について	8	・嵩上げ道路などへ緊急避難できる設備を盛り込んでほしい ・七北田川堤防を2段構えに補強してほしい ・盛土による丘とはどういうものか？
14	建築確認申請、家屋の修繕、現位置再生における嵩上げ盛土等について	7	・元の場所に住みたいので家を修理しようと考えているが、修理してもよいのか？ ・現在は建築確認申請した場合、すぐに許可はおりののか？ ・現位置再生地区では盛土するとあるが、現在家が建っている土地も盛土するのか？
15	企業・事業者に対する施策・支援について	7	・事業所を再建する場合の補助はあるか？ ・事業者には利子補給も何も無い。仙台市として助成を考えてほしい ・事業所で働く人達のための避難タワーなどは考えているのか？
16	説明会の方法等について	6	・参加の欠席をどうと、欠席者には資料を送ってほしい ・今日の説明会の案内が届いていない ・最初に、余震が起きた場合の避難誘導を説明すべき
17	利子補給・補助金について	5	・土地と建物を購入した場合、利子補給406万円では足りない ・利子補給はどのタイミングで支給されるのか？
18	区域ごとの具体的な説明をしてほしい	5	・地区の説明会なので、この地区がどうなるかを説明してほしい ・図面の中で自分の地区がどこなのか明示した資料にしてほしい
19	移転先土地単価についての質問	4	・移転先の土地は購入ということだが、価格ほどのくらいなのか？ ・荒井東地区や田子西地区の土地単価はいくらくらいか？
20	市独自の施策・支援策を示してほしい	3	・色々国に要望しているのはわかるが、仙台市独自の救済策も示してほしい
21	漁業について	2	・復興ビジョンに漁業の方向性が示されていない ・定置網をやっているが倉庫が流された。倉庫を建ててほしい
22	その他	16	・被災者が市街化調整区域農地を宅地へ転用できるよう県へ要望してほしい ・集団移転先の地盤調査の結果を公表してほしい ・集団移転後、太陽光パネルに敷地を貸して収入を得たいと考えている。国からの情報はるか？ ・全壊扱いで現在2階に住んでいるが、無料解体してもらえるのか？

# 東部地域まちづくり説明会の開催結果概要（2）

## ① 各地区共通で出た意見・質問

- ・明確な方向性・スケジュールを早く示してほしい
- ・防集事業の制度についての質問
- ・移転先に対する要望・質問
- ・移転促進区域の土地買取りについての質問・要望
- ・災害危険区域・移転促進区域について
- ・津波シミュレーションについて
- ・住民意見を反映してほしい
- ・説明会の方法等について

〈港町町内会〉



〈南蒲生町内会〉



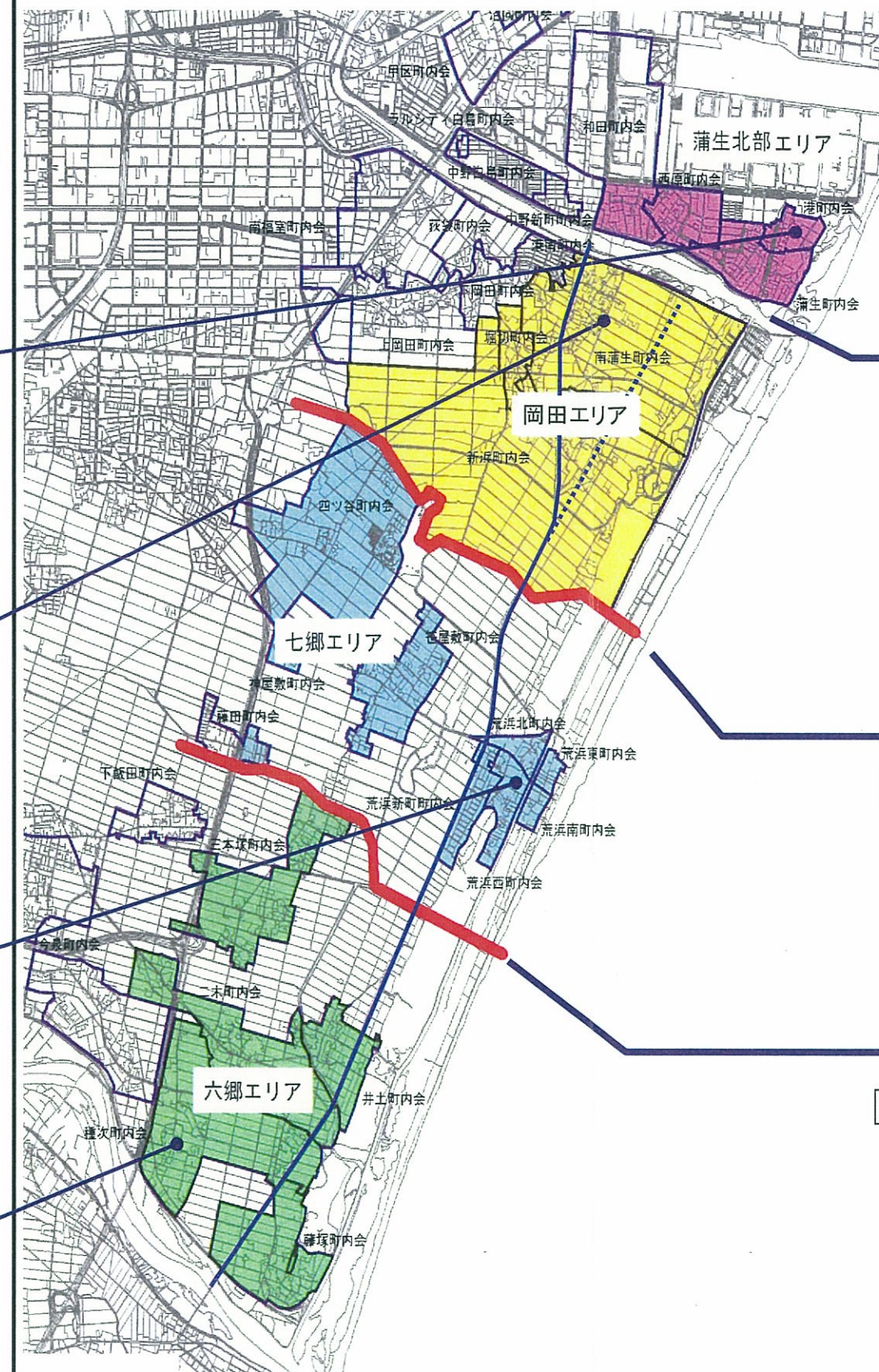
〈荒浜東西南北町内会〉



〈種次町内会〉



## ② 地域の特徴が見られた意見・質問



### 蒲生北部エリア

- 〈移転先〉 田子地区ではなく、仙台港背後地へ移転したい(4町内会とも)
- 〈事業者〉 工場・企業地を現地で再生しない場合、その土地も買い取ってくれるのか？(西原)
- 〈事業者〉 すぐに現地で事業再開したいが、ライフラインはどうなっているのか？(蒲生)
- 〈現位置再生〉 家が流されなかったので修繕計画をたてているが住めるか？(西原)
- 〈現位置再生〉 全壊が少ない。残りたい人も強制的に移転させられるのか？(和田)
- 〈コミュニティ〉 中野小学校を廃校にしないようにしてほしい(蒲生・西原・和田)

### 岡田エリア

- 〈現位置再生〉 現地で再建したいということに対する方向性が示されていない(新浜・堀切)
- 〈現位置再生〉 海岸に堤防をつくって、移転しなくても済むようにしてほしい(新浜・堀切)
- 〈現位置再生〉 時間をかけてもよいので、何とか残れる方法を検討してほしい(南蒲生)
- 〈コミュニティ〉 集落を県道で東西に分断するのではなく、集落を守るように考えてほしい(南蒲生)
- 〈コミュニティ〉 県道の現道ルート案では南蒲生町内会の8割が住めなくなる(南蒲生)
- 〈コミュニティ〉 県道の北部を直線にする案を提案しているが、どうなっているのか？(南蒲生)

### 七郷エリア

- 〈農業〉 排水を早く復旧して作付けをできるようにしてほしい(四ツ谷・神屋敷・藤田)
- 〈農業〉 排水機場を早く復旧しないと除塩もできず作付けもできない(笹屋敷)
- 〈農業〉 50~60坪の土地では、農家をやれと言われてもできない(笹屋敷)
- 〈漁業〉 復興ビジョンに漁業についての記載が無い。漁業のことも考えてほしい(荒浜)
- 〈土地利用〉 移転して住めなくなった土地で太陽光パネルに敷地を貸して収入を得たい(荒浜新町)

### 六郷エリア

- 〈移転先〉 日辺や今泉なども移転先の候補地にあげてほしい(藤塚)
- 〈移転先〉 六郷は荒井よりも地盤が良いので、今泉周辺、ニッペリアグラウンド付近なども移転先の候補地にあげてほしい(井土)
- 〈移転先〉 ほとんどの人が100坪以上の土地に住んでいた。220㎡の移転先ではとても住めないで再考してほしい(井土)
- 〈現位置再生〉 堤防設置や盛土の策を講じて、できるだけ近くの場所で暮らしたい(藤塚)
- 〈現位置再生〉 二線堤整備により県道西側は浸水2m以下にして元の場所に戻れるようにしてほしい(二木)